

<教育目標>

自ら学び 共に学び合い 心豊かにたくましく  
～「津軽」を誇りに、なりたい自分を目指して～

<義務教育9年間でめざす子ども像>

ふるさと岩木を愛し、

夢の実現に向かってたくましく生きる子



津中だより

弘前市立津軽中学校 TEL (82)3004 FAX (82)3034

No.11 R8.1.19 文責 教頭 蒔苗康弘

## 3 学期始業式校長講話



先日「人間は賢くなったのか？」という記事を読みました。ノーベル物理学賞を受賞した、現在 100 歳の江崎玲於奈さんへのインタビューです。

もし私が「人間は賢くなってきているのか」と問われたら、すぐには「はい」と答えられないかもしれません。人類は、二度の世界大戦で何千万人も人々が亡くなって、「もう二度と戦争は起こさない」と学んだはずなのに、今も世界各地で武力衝突は続いています。

また、東日本大震災では原子力発電所が制御不能となり、今も人が住めない地域があります。ふるさとに帰ることができない人たちがいます。にもかかわらず、データをごまかしてまで再稼働を進めようとする動きもあります。科学技術の進歩によって、私たちの生活はかつてないほど便利になりました。しかし、「人間は本当に賢くなったのか」と問われると、即答できない自分がいます。「もう少し賢くなってもいいのに」と思ってしまうことさえあります。

江崎さんは、その質問に「賢くなったと思います」と即答しています。「生活を良くするために、科学技術が果たした役割は非常に大きい」と語っています。100 歳の学者の視点です。一つ一つのニュースや出来事だけを見ると、人間はなかなか進歩しないように思えるかもしれません。しかし、江崎さんのように少し離れた位置から人類の歩み全体を眺めると、確実に人間は賢くなってきたと言えます。寿命は延びています。食糧が増産され、飢えている人、栄養失調の人が減り、劇的に改善されています。かつては夢のようだったことが、今では当たり前になるようになってきていることがたくさんあります。確かに賢くなっています。

質問を変えます。皆さん一人一人は賢くなったでしょうか。近くから自分自身を見ると、同じ失敗を繰り返して先生や家の人に叱られたり、テストでミスをしたりして、「自分は進歩していない」と感じることもあるかもしれません。しかし、13、14、15 年生きてきて、自分の歩みを眺めてみてください。今の君たちは、子どもの頃、小学校の頃では考えられないほど多くのことができるようになっています。君たちは確実に成長し、賢くなっています。自分の歩みを少し遠くから眺めるように振り返ってみると、きっと自分を褒めたくなるはずです。

3 学期は、今年度の自分の成長を振り返る学期です。3 年生にとっては、まさに勝負の学期でもあります。1・2 学期の経験や学びを生かし、令和 7 年度をしっかりと締めくくってください。

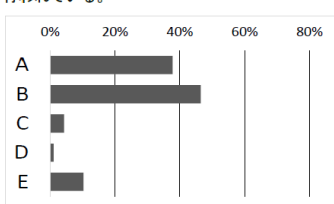
森校長からの津中生へのメッセージは「森校長からの手紙」で検索

# 学校評価アンケート結果

## 2月 行事予定

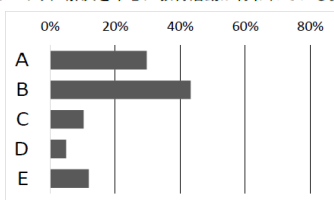
1 本校は教育目標を重視した教育活動が行われている。

回答	割合
A そう思う	37.80%
B ややそう思う	46.50%
C やや思わない	4.30%
D 思わない	1.10%
E わからない・評価できない	10.30%



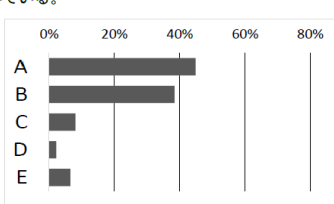
2 本校は学校課題（学力向上・人間関係づくり）解決を中心に教育活動が行われている。

回答	割合
A そう思う	29.70%
B ややそう思う	43.20%
C やや思わない	10.30%
D 思わない	4.90%
E わからない・評価できない	11.90%



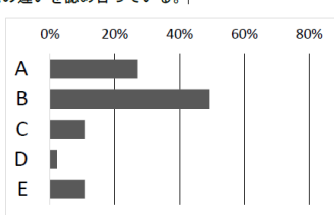
3 教師と生徒は望ましい人間関係を築いている。

回答	割合
A そう思う	44.90%
B ややそう思う	38.40%
C やや思わない	8.10%
D 思わない	2.20%
E わからない・評価できない	6.50%



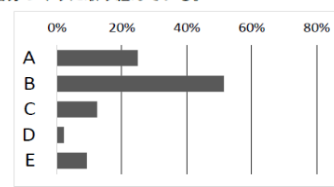
4 子どもたちは集団の中で、考えや意見の違いを認め合っている。

回答	割合
A そう思う	27.00%
B ややそう思う	49.20%
C やや思わない	10.80%
D 思わない	2.20%
E わからない・評価できない	10.80%



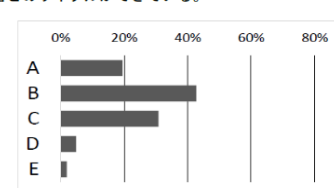
5 子どもたちは自己を見つめ、将来の自分づくりに取り組んでいる。

回答	割合
A そう思う	24.90%
B ややそう思う	51.40%
C やや思わない	12.40%
D 思わない	2.20%
E わからない・評価できない	9.20%



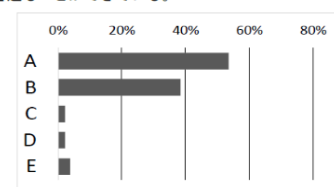
6 子どもたちは、授業の学びと家庭学習とのサイクルができています。

回答	割合
A そう思う	19.50%
B ややそう思う	42.70%
C やや思わない	30.80%
D 思わない	4.90%
E わからない・評価できない	1.95%



7 子どもたちは健康で安全な学校生活を送ることができている。

回答	割合
A そう思う	53.50%
B ややそう思う	38.40%
C やや思わない	2.20%
D 思わない	2.20%
E わからない・評価できない	3.80%



昨年度に比べて、全ての項目で「そう思う」が向上しました。特に「3」の項目は昨年度比で2倍弱の伸びです。一方、「5」の「ややそう思わない」が昨年度より微増です。「授業と家庭学習のサイクル」が今後の課題となります。

令和8年2月の予定		
日	月	火
1	2	3
2	3	4
3	4	5
4	5	6
5	6	7
6	7	8
7	8	9
8	9	10
9	10	11
10	11	12
11	12	13
12	13	14
13	14	15
14	15	16
15	16	17
16	17	18
17	18	19
18	19	20
19	20	21
20	21	22
21	22	23
22	23	24
23	24	25
24	25	26
25	26	27
26	27	28
27	28	
28		

♥ 心の教室開室日 ◆ スクールカウンセラー